

## 次期 SIP の PD の選考手続きについて（案）

平成 30 年 3 月 22 日  
S I P 総括

第 76 回 S I P ガバニングボード（平成 30 年 3 月 8 日）での S I P 次期課題の選定を受けて、平成 30 年 3 月 9 日（金）～23 日（金）に各課題のプログラムディレクター（PD）の公募を実施中。公募締め切り後の PD 選考は以下の手順で進めることと致したい。

## 1. スケジュール及び所要時間見込み

平成 30 年 3 月 26 日（月）～4 月 6 日（金）（2 週間）  
最大で 10 時間程度（30 分×20 名）の面接時間を想定。

## 2. 選考方法

## 1) 1 次選考（書類選考）

- ①候補者毎に公募要領で求めている必須経験・能力及び提出書類を満たしているかを C S T I 事務局で確認する。
- ②さらに、事務局で候補者から提出された小論文の内容を精査し、課題毎に候補者の優先順位を付ける。
- ③それに基づき、ガバニングボード座長が課題毎に何番までの者を 2 次選考（面接）に呼ぶかを判断する。

## 2) 2 次選考（面接）

- ①上記 1) の 1 次選考（書類選考）を通った者に対して、ガバニングボードメンバーによる 2 次選考（面接）を実施する。面接をしたガバニングボードメンバーは、各候補者をそれぞれ評価し、それらを足し合わせて候補者毎に総合得点を付ける。
- ②課題毎に総合得点の高い順に、候補者の優先順位を付ける。
- ③その結果に基づき、ガバニングボードで議論の上、各課題の PD を決定する。  
なお、2 次選考に呼んだ者の中に適任者がいなかった場合には、1 次選考で次点以降だった者から改めて 2 次選考（面接）に呼ぶこともあり得る。

## 3. 利害関係者の忌避について

上記選考において、当該ガバニングボードメンバーが候補者と利害関係にあると判断される場合には、当該候補者の選考には参画しないこととする。利害関係の有無の定義は以下のとおり。

- ・配偶者又は 2 親等内の血族
- ・同一の企業に所属する者
- ・同一の学科・研究室等に所属する者  
（評価者が学長・総長・理事長等の場合には、大学・独法等に所属するすべての者）
- ・その他、ガバニングボードが特に認めた場合